

お知らせ

美研工房3日目＊フェルトのスプーンケース＊

生活美学研究所では、日頃の研究内容を学生に還元するため、武庫川女子大学特別学期特別教育科目として実技演習授業「美研工房」を開講いたしました。本研究所助手の泊里涼子（木工）、酒井雅恵（テキスタイル）、井本真紀（ガラス）が講師を務め、「木とガラスとフェルトを使ったテーブルメイキング」をテーマに、3日間にわたって、各素材を使用した実技授業を行いました。3日目の3月4日は、酒井雅恵によるフェルトのスプーンケースを制作しました。



© 生活美学研究所

材料は羊毛の原毛です
毛糸は装飾や留めひも等に使用します



© 生活美学研究所

原毛をお湯と石鹼で濡らしてこすっていくと、毛がフェルト化して布状にまとまりますその性質を活かしながら、スプーンケースを作っていきます



© 生活美学研究所

型紙をくるむように縦方向と横方向に交互に原毛を重ねます
原毛を重ねて石鹼水でこすり、また重ねてこする、ということを繰り返して袋状の布地を作っていきます



© 生活美学研究所

途中で原毛の色を変えることで、袋の中と外を別の色にしたり、



毛糸を一緒に重ねていくと、模様をつくることもできます



お湯で溶いた石鹼水をかけて不織布の上からしっかりとこすり、原毛をフェルトにしています



原毛がまとまり袋ができたなら、はさみで切ってスプーンの入れ口を作り、中の型紙を取り出します
内側の色が良いアクセントとなっています



後から、ビーズやボタンなどを縫い付けることもできますよ



ガラスのカトラリーと、木製スプーン、フェルトのケースが完成しました 手づくりで作るので、同じ材料で同じ作り方をしても、一人一人の個性が際立つ作品となっています ぜひ楽しみながら使ってみてくださいね

テーマ

「木とガラスとフェルトを使ったテーブルメイキング」

講師

泊里涼子（木工）

酒井稚恵（テキスタイル）

井本真紀（ガラス）

日時

2020 年

3 月 2 日（火）3,4 限「ガラス製カトラリーの制作」／ 井本真紀

3 月 3 日（水）3,4 限「木製スプーンの制作」／ 泊里涼子

3 月 2 日（木）3,4 限「フェルト製スプーンケースの制作」／ 酒井稚恵

場所

武庫川女子大学本キャンパス HI-BI

対象

武庫川女子大学在学学生

特別学期特別教育科目シラバス ID401000480 をご覧ください。

追加定員

5 名（要申込み・先着順 電話・メールにてお申し込みください）

お申込み・お問合せ先

武庫川女子大学生活美学研究所

TEL：0798-67-1291（受付時間：祝日を除く 月～金 10：00～16：00）

E-MAIL：seibiken@mukogawa-u.ac.jp